

『野口芳宏先生の模範授業！』

10月11日津島市立東小学校で、野口芳宏先生が模擬授業と講義をしてくださいました。さすが授業名人と言われる方だけに、本当に多くの学びをいただきました。国語と道徳の授業を見せていただきました。「言語人格を高める」「授業の本質は学力形成」「授業は教師が意図をもち、教師が主役の役割を果たす」「教育支援とともに子どもを鍛えるのが授業である」「指導とはちょっと無理をさせ続ける」ことの重要性を教えてくださいました。「人がこの世を去り行く時、手に入れたものはすべて失い、与えたものだけが残る」という素敵な言葉をお聞きしました。

津島市立看護専門学校の宣誓式に出席しました。かつてはナースキャップをかぶった戴帽式です。看護師の道を選択した若者たちの決意表明をお聞きしました。ハープの演奏で入場、キャンドルへの点火、各自の決意と厳かな式典に参加できました。私も祝辞を述べさせていただきました。「今日の進路選択への決意を大切にし、社会の一隅を照らすことのできる看護師さんになってほしい」ことをお願いしました。皆さんの真剣な表情を見ていると、自分のこれからの生き方を考える貴重な時間だと思いました。

10月20日蛭間小学校で防災キャンプが行われました。蛭間小校区の自主防災会の皆さんに外部講師を務めていただき、AED講習、担架づくり、煙体験、消火器訓練、簡易テント設営、段ボールベッド作成、簡易トイレの組み立て、炊き出しなどの体験活動を行いました。150人を越える子どもたち・保護者・地域の皆さんが参加して下さいました。このキャンプと11月に行われる防災講演会(東日本大震災の体験)で学習したことを防災学習のシンポジウムで発表する予定です。29日には暁中学校でも校区の子ども園との合同避難訓練が行われ、防災学習の重要性をあらためて考えさせられています。

10月教育委員の皆さんと、地区の教科書採択のあり方やタブレット端末の機種やアプリ、給食費の無償化、大阪万博(関西万博)について話し合いました。また現在の教育施策に関するアンケートについてもご意見をうかがいました。

合格の採用通知秋の水(佳作)

令和6年11月4日
津島市教育委員会
教育長 浅井厚視